

ガク チキ  
学校と地域をつなぐ教育広報誌

# がくち

第17号



令和6年  
9月発行

## 特集

- 和泉小学校
- 市民センター改修、  
新図書館整備が  
始まりました



# 和泉小学校特集

## 校長先生インタビュー

校長室には、子どもたち作の似顔絵や校長先生新聞が。子どもたちから愛される鷺見校長先生のお人柄がうかがえます。今回は、鷺見校長先生に和泉小の特色などについて伺いました。



### 和泉小の特色

学校行事を児童運営委員会等の活動とからめて、子ども主体に変えてきていること、様々なゲストティーチャーを呼んでいること、地域の方にお世話になって行っている学習がとても多いこと。また、地域の方や保護者たちによる子どもたちのための行事が多いので、これも和泉小の特色かなと思います。

#### ●子ども主体に変えてきていること

例えば運動会では、「大人も子どももこういう仕事をしてください」ということを割り振っていくことが多いですが、それぞれの委員会において、自分たちでどういった仕事ができるかを子どもたちに考えてもらい、行事の中の仕事にしています。そのため、大人が最初から決めたイメージのままというよりも、子どもたちの委員会をサポートすることによって、少しずつ行事の形も変わってきます。係の仕事を行うことで、自分たちで作り上げた達成感が得られると思っています。また、今度学習発表会がありますが、基本的には同じ発想でやっています。



#### ●児童運営委員会

「児童運営委員会」を今年度から立ち上げました。昨年度までは委員会主体が進めると、子どもの発想が重なることが多かったのですが、それを連絡調整するところがありませんでした。6年生の担任間で話し合っただけで、子どもたちの組織を作った方がいいだろうというところから、立ち上げることにしました。学校の経営方針、目指す学校像についても「子どもと大人が協働して学校を築いていこう」ということを掲げているので、子どもたちの声を拾うというよりも、子どもたち自身が学校をよくするために本気で考えてほしいし、自分たちの学校を楽しくするのは大人が用意するものではなくて、自分たちで作っていくという意識を子どもたちに持ってほしいという願いを込めています。子どもたち

の中から「学校でこんなことを実現したい」とか「こんな学校のルールを見直したい」など、そういうことを児童運営委員会の中で話し合っただけで教員たちと協議しながら学校を運営していけたらなと思っています。

#### ●ゲストティーチャー・地域との関わりによる学習

直近では、落語家の楽亭じゅげむさんという方に来ていただいています。最初に落語とはこういうものだよということをお話いただきました。9月の2回目では、落語づくりを行い、1月にお越しいただいた時には、6年生が演目を覚えて下級生にお披露目をする計画です。それをじゅげむさんにも見ていただき、最後じゅげむさんに演目をやっていただく予定です。

また、和泉小の2代目PTA会長である弁護士の中村裕二さんに、憲法の授業を行っていただいたり、三小と二中の出身者で子どものころから車いすで生活されているグラフィックデザイナーの杉本大地さんに、4年生に講話をいただいたりしています。

地域に出てということや言うと、2年生の生活科で子どもたちが10グループ位に分かれて、地域のあらゆる会社、商店、公共機関に協力いただいて、校外学習を行っています。その中の一つの会社で高山自動車さんには、5年生が自動車の勉強でもお世話になっています。学校がお願いすると二つ返事でいいよとくださる地域の方がとても多いので、その点は素直にありがたいです。狛江は大体どこもそうだと思うのですが、とても嬉しいですね。

#### ●地域の方や保護者たちによる行事

地域や保護者による行事で言うと、PTAやおやじの会を中心に夜の校舎の肝試しをやったり、冬場にはPTA主催のドッジボール大会を土曜授業の午後に行ったりしています。また、今年度から餅つきが復活しています。第三育成委員会のスボレクも含めれば、子どもたちのための行事がたくさんあると思います。

### 三中との連携

三中と和泉小は昔から様々な連携を通じて繋がりが深いです。「合同いずみの日」は、昔は清掃活動でしたが、今は駅や三中の前の花壇への植栽



活動をしています。それ以外では、中学生に学校に来てもらって一緒に八の字縄跳び（ジャンピング8）をやって対決したり、「サマー和泉の日」で三中が準備運動で踊っているハンドクラップを教えてもらったりしています。6年生は夏に教えてもらってから体育の準備運動はずっとそれを踊り続けているので、三中にあがったら皆踊れるという一連の流れが出来上がっています。

### 和泉小の枝豆の出来がいい

#### ●農家の富永さんお墨付き



トラクターで耕してもらおうと、私が見てもプロの畑の土みたいですし、とてもふかふかです。農家の富永さんも「うちの畑と同じくらいのグレードの土ですよ。」と教えてください、やっと数年かかって、そういう土にさせていただきました。

#### ●作業は、理科栽培委員と有志の児童で行う

春の苗を植えたり種を撒いたりするときは、全校に日時をメールで送信していて、保護者も子どもも、そこで集まった人たちでやります。だいたい植えた子どもたちは、その後畑に入り浸りますし、植えていない子どもたちも、自由に参加できます。

3・4年生の児童が、「自分は絶対、理科栽培委員になる」と言ってくれたりもします。和泉小の畑の伝統が守られているのは、和泉園の白井さんと、農家の富永さんのご協力、JAの宮崎さんが一番大きなトラクターを持ってきてくれて、それで耕してくれるお陰でもあります。

#### ●取れた野菜も給食のメニューに

畑の管理は理科栽培委員会が中心でやりますが、給食委員の活動として、畑で取れた野菜を使ったメニューを考案しています。そのまま難しいものは、栄養教諭がアレンジをしていますが、実際に児童が考えたものが採用されています。今日のメニューで、とうもろこしのかき揚げが児童考案で出ています。夏野菜は、給食が終わってしまうと、出しきれない分を販売に回します。



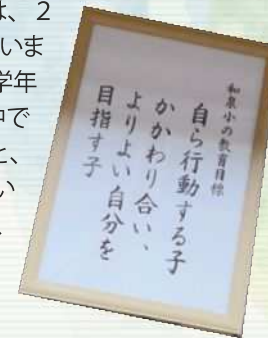
#### ●売上金は、次の苗や種になる

野菜を販売した売上金は、苗や種が変わっていきます。保護者にメールで周知すると、販売の20分前からずらっと並んで、10分くらいで完売します。

### 学年間での交流

年度末になると、他の学年と何かを行おうという話がたくさん出てきます。1・2年生だと生活科で作ったおもちゃを誰かと一緒に遊びたい、そこに5年生や6年生が絡むという

発想がでてきます。5年生と6年生は、2学期末のお楽しみ会で一緒に遊んでいます。一度そういう流れができると、学年間での交流が子どもたちの発想の中で出てきます。学期末、ふと校庭を見ると、大きい子と小さい子が一緒に遊んでいます。縦割り班活動もやっていますが、その成果というよりは、それ以外の繋がりがなかなかなと思います。



あと、5・6年生の仲がよいのは、委員会のお陰なのではないかと思っています。GIGAスクール構想で導入されたiPadとTeams（Microsoft）が活用されています。Teamsの中にそれぞれの委員会やクラブのチャンネルを作って、普段からチャットを使って情報交換をし、その中で委員会活動を積み上げてやっています。日常的に「〇日の放送の原稿できました。先生みてください。」とか、同じ班の人に「これでいいですか。」とかをそのチャットの中でやり取りしています。そのため、次の委員会活動までに子ども同士が話さないということがありません。校外活動に出発する時には、5・6年生が「いってらっしゃい」と言い合っており、その関係は、そのような様々な活動が関係していると思います。

### 居場所づくり

教育活動の柱として、全員の子どもにとっての居場所づくりというの掲げているので、その点も今後本気で動いていきたいと思っています。学校としての思いは、すべての子どもにとっての居場所が学校で作れたらいいなということなんです。それでも居場所がない子どもたちのために、狛江市内でもサーブドプレイスと呼ばれているところもありますが、学校の中でもそういう機能を作れたらきっと不登校0というのも本当に実現できるかなと思います。そういう意味では学校の中で教員だけで何かを解決しようとするとなかなか難しいと思います。そこは社会福祉協議会や地域の方などいろいろな方の協力が必要だと思います。どういった方に協力していただいて、どういう形がよいのかというのは、今コミュニティ・スクールができたので、他の校長先生や地域の皆さんの意見を幅広く聞きながら、繋がりを作っている段階です。

#### Profile

すみ しんたろう  
鷺見 真太郎



和泉小学校第5代校長。練馬区・世田谷区の学校を経験し、平成18年から8年間和泉小学校で勤務。都庁、狛江第六小学校と狛江第一小学校の副校長を経験し、令和3年4月より和泉小学校の校長になり4年目。

埼玉県所沢市や宮城県仙台市で育ち、大学時代は、毎日弁当を自作して2時間程かけて通学。この時培った弁当スキルを生かして、娘達の弁当を作っていた。

趣味は、ギター、野球、サッカー。サッカーは現在でもシニアリーグで活動中。野球では、狛江の教員等で組織された野球チームに所属。狛江野球連盟の昨年秋の大会では、準優勝。ギターも高校時代から弾き続けている。

子どもの頃の得意科目は、体育。苦手科目は圧倒的に図工。

# 和泉小学校特集

## 主な取組など

### 畑の収穫

地域の農家さんたちの  
おかげで続いている畑

自前のトラクターで耕していた畑は、とてもふかふかに。何年かかけて良い土にしていたできました。



廊下には、今日採れた野菜が沢山  
取材日(7月中旬)は、ちょうど豊作の時期。今日取れた沢山の野菜が紹介されていました。



### 子どもたちも進んで作業

種撒きや苗の植え付けは、子どもや保護者など有志で行います。「自分が絶対、理科栽培委員になる」と言ってくれる子も。和泉小の畑の伝統はこうして守られています。

### 今年も夏野菜が豊作

ナス、トマト、とうもろこし、枝豆など、今年の夏も様々な野菜ができました。給食に出しきれない分は給食委員が保護者へ販売し、売上金は次の種や苗に変わっていきます。



### 収穫した野菜は給食のメニューに

収穫した野菜を使ったメニューを給食委員の児童が考案しています。栄養教諭のアレンジも加えながら、実際にメニューとして採用されています。



### 児童運営委員会



### 自分たちで作る和泉小学校

子どもたち自身で話し合い、より良い和泉小を作っていくアイデアを話し合う「児童運営委員会」を今年度から立ち上げました。



### 地域の企業を訪問

2年生の生活科や5年生の自動車の学習では、地域の方々に協力いただき、会社・商店・公共機関を訪問しています。

### 地域めぐり



### ゲストティーチャー



### 様々な分野のゲストティーチャーの講話

落語家による落語づくり、弁護士による憲法の授業、福祉に関する授業など、ゲストティーチャーを招いて講話いただいています。



## 三中との連携

### 多摩川いかだレース大会



狛江市の夏の一大イベント、多摩川いかだレース大会には、自分たちでいかだを作り、出場しています。

### サマー和泉



三中生が和泉小に来てくれて、八の字縄跳び(ジャンピング8)を一緒にやり対決したり、三中生が準備運動で行っているハンドクラブを教えてもらっています。



### 合同いずみの日



狛江駅前や小田急線高架沿いの側道、通称「ふれん通り」にて、三中生と一緒に花植えなど地域の植栽活動を行っています。

# 市民センター改修、新図書館整備特集

市民センター改修、新図書館整備がいよいよ始まりました  
～多くの方が利用しやすく、愛される施設に～

新市民センター  
1階部分（イメージ）



外観イメージ



- もっと便利に** 利用しやすい空間となるような施設のバージョンを行い、使いやすい施設に
- つながる** 誰もが訪れ交流したくなる、ヒトがつながる施設に
- 学びの中心** 人生100年時代に向けた生涯学習の場の充実と、地域コミュニティ活動などに関わる市民活動ができる施設に

## 子育て世代を中心に多世代が利用できる新市民センター～予定している主な施設機能～

※詳細な運用方法については今後検討していきます。

### 1階の主な機能

- ▶ 図書コーナーのお話コーナーで読み聞かせ
- ▶ 保育室に子どもを預けて公民館事業に参加
- ▶ 市民活動支援センターでボランティア活動
- ▶ オープンテラスでティータイム



### 地下1階の主な機能

- ▶ サウンドスタジオでバンド活動
- ▶ 多目的室（ティーンズ優先）でサークル活動



### 2階の主な機能

- ▶ スタディコーナーで落ち着いて学習
- ▶ 講座室で市民大学に参加し教養を深める



## 市民センター（中央公民館）改修予定と注意事項

令和6年  
9月

- 9月から中央公民館改修工事開始
- 9月の注意点  
実際の利用時間区分が4区分に変更

令和7年  
8月  
（予定）

- 令和7年8月の注意点  
中央公民館の再オープン後の受付開始
- ▼ 3ヶ月先の日程の抽選申込期間

11月  
（予定）

**中央公民館  
再オープン!**

令和6年9月利用分(6月抽選申込)から  
利用区分は以下のとおり変更になります

変更前 (3区分)		変更後 (4区分)	
開館	午前9時	開館	午前9時
午前	午前9時～正午 (3時間)	午前	午前9時～正午 (3時間)
空き時間	1時間	午後①	正午～午後4時 (4時間)
午後	午後1時～午後5時 (4時間)	午後②	午後4時～午後7時 (3時間)
空き時間	1時間	夜間	午後7時～午後10時 (3時間)
夜間	午後6時～午後9時30分 (3時間30分)	閉館	午後10時
閉館	午後9時30分		

※閉館時間は完全退館時間です。鍵はその前にご返却ください。また、各終了時間前に予放送(チャイム)を流す予定です。

ハッピーマンデーの開館時間は、午前9時～午後7時です。夜間時間帯(午後7時以降)は閉館します。

※ハッピーマンデーの西河原公民館図書室の閉館時間は、午後5時です。

令和6年10月以降開館する祝日  
(ハッピーマンデー)

▼10月14日(スポーツの日)

▼令和7年1月13日(成人の日)

## 図書館臨時窓口を開設しています

9月からは、旧市民食堂(市役所内)に設置された  
**臨時窓口をご利用ください**

市民センター改修工事に伴い、図書館臨時窓口を開設しています。

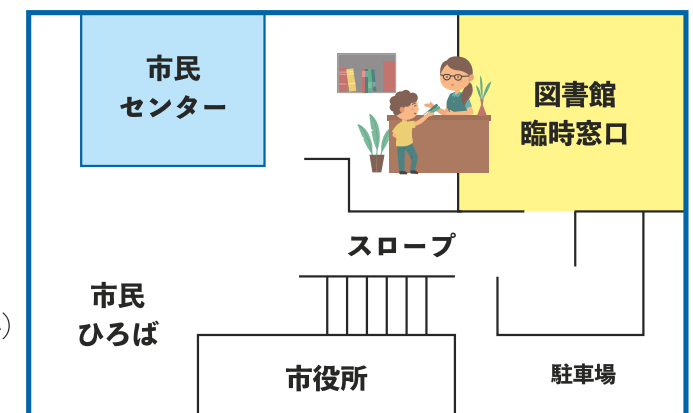
※開館時間等は今までと変更ありません。

### 利用できるサービス

登録、貸出、返却、予約  
リクエストなど

### 今後の予定

- 令和7年11月  
市民センター図書コーナー開館(児童書中心)
- 令和8年10月  
新設図書館開館(一般書中心)



# 教育委員会からのお知らせ

## ■ 狛江市では、「地域とともにある学校」を目指して、令和4年度から全小中学校でコミュニティ・スクールを導入しています。

### コミュニティ・スクールとは

学校をとりまく地域や家庭すべての方々に関わっていただく仕組み。  
学校が中核となり、学校運営への地域住民等の参画を促進し、特色ある学校づくりを進めます。

コミュニティ・スクール通信  
を発行しています！

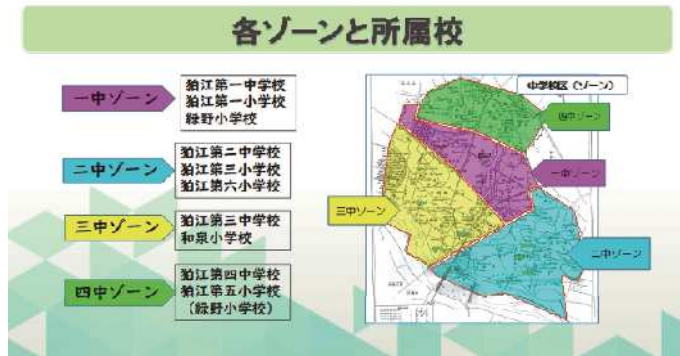


### 各ゾーンと所属校

一中ゾーン	二中ゾーン	三中ゾーン	四中ゾーン
狛江第一中学校 狛江第一小学校 緑野小学校	狛江第二中学校 狛江第三小学校 狛江第六小学校	狛江第三中学校 和泉小学校	狛江第四中学校 狛江第五小学校 (緑野小学校)

今号で特集している和泉小が所属する「三中ゾーン」では、和泉小と三中の合同学校要覧をカレンダーにして作成しています！

### 各ゾーンと所属校



## ■ 「音楽の街—狛江」子どもたちが楽器を楽しめますように！

こまえ応援寄附金（ふるさと納税）の使いみち項目に、小中学校の楽器整備への活用を設けています。

ぜひ、皆様からのご協力をお願いいたします。

（※狛江市在住の方からの寄附に対しては、返礼品を送付することができませんので、ご了承ください。）

詳細は市のホームページをご覧ください



## ■ 教育委員会の会議（令和6年4月～8月）

### 主な議案

- ・ 狛江市教育振興基本計画の改定について（諮問）
- ・ 令和6年度狛江市民プールの使用時間等の変更について
- ・ 狛江市立小中学校給食代替者補助金交付要綱
- ・ 令和7年度狛江市立学校使用教科書の採択について

### 主な報告事項

- ・ 市民センター改修及び中央図書館臨時窓口開設スケジュールについて
- ・ 狛江市立学校における一斉閉庁の実施について
- ・ 令和5年度通学路合同点検に基づく対策実施結果について
- ・ 狛江市立公民館の活動の記録（令和5年度）について
- ・ 令和5年度図書館・図書室事業報告書について

## ■ 狛江市教育振興基本計画の改定の検討を進めています。

現在、狛江市教育委員会では、現行の第3期狛江市教育振興基本計画が、令和7年3月に終期を迎えるにあたり、新しい計画の策定作業を行っています。計画の策定にあたっては、学識経験者、校長やPTA等の教育関係者、公募市民委員で構成する狛江市教育振興基本計画改定検討委員会で検討しており、令和7年3月に完成する予定です。

改定検討委員会の会議録と資料を公開しています



狛江市教育委員会

発行者

〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号  
TEL 03-3430-1111  
<https://www.komae.ed.jp>

こちらからもガク★チキが閲覧できます！

狛江市教育委員会  
ホームページ



こまえ電子図書館

